

「もの忘れ・神経内科疾患の専門外来（予約制）」を行っています

年をとると“もの忘れ”をして困るという経験は、どなたにもあるかと思えます。多くの場合、あまり心配いりません。しかし、“もの忘れ”がだんだんひどくなるようでしたら要注意です。

アルツハイマー病から脳梗塞までいろいろな原因があり、中には治療法があるものもあります。



「もの忘れが気になる」
「記憶があやふや」
「今までできていたのに」
「性格が変わった？」
など・・・

気になることがありましたら、ご相談ください。

【主な診察】

・もの忘れ相談（ご家族からの相談も可能です）

- ①もの忘れが気になる
- ②認知症の方との接し方がわからない
- ③介護などのサービス など

・身障診断、年金診断

・脳ドック など

【診療日】 月・火・木・金曜日の午後

【担当医】 拾尾（じゅうお）和彦（神経内科）

【申し込み】 完全予約制。受診希望の方は受付窓口でお問い合わせください。

内容によっては、診察できないことがあります。

問 医務課 ☎ 82-0381

（土・日・祝日を除く午前9時～午後5時）

■整形外科からのお知らせ

新しく常勤医師となった先生を紹介します

▶上野 優樹（うえの ゆうき）医師

1月に奈良県立医大から赴任してきました。現在、特に専門を設けず、様々な部位の痛みなど、皆さんがそれぞれ困っている症状について診させていただきます。

生まれ育った奈良の地で、できる限り多くの患者さんの助けになればと思いますので、気軽にご相談ください。

診療日：毎週火・金曜日



■骨粗鬆症教室（完全予約制・病院Aブロック）

【3月の予定】

5日（火）骨粗鬆症とは：病態・検査・治療について

19日（火）食事療法：栄養の基本と簡単なレシピ

26日（火）運動療法：転倒予防体操について

※今月の、薬物療法・生活環境の日はお休みします。

【時間】 午後2時30分～1時間 【定員】 毎回10人

【場所】 北館2階栄養指導室 【参加費】 無料

問 宇陀市立病院 Aブロック ☎ 82-0381
（土・日・祝日を除く午後2時～5時）

■市立病院職員募集（随時採用）

○作業療法士（正職員）若干名

対象者：昭和59年4月2日以降に生まれ、資格を有する人、または今年に実施される国家試験により作業療法士の資格を取得する見込みで、かつ4月から就労できる人

採用試験：筆記試験・小論文・面接

提出書類：履歴書、資格証明書の写し（免許取得者）、卒業見込証明書、成績証明書（免許取得見込者）

○看護助手（パート）若干名

業務内容：病棟、外来での掃除・ベットメイキング・移動介助 食事介助など（資格は必要ありません）

採用試験：小論文・面接 提出書類：履歴書

※試験日は、後日連絡

問 経営企画課（土・日・祝日を除く午前9時～午後5時）

■糖尿病教室 3月はお休みします。

病院へお越しの際は 保険証とお薬手帳をお忘れなく

健康保険証は、毎月1度の確認を行っています。
必ず、月の初めに窓口にご提出ください。

お薬手帳は、ご自身の状態を把握するために。